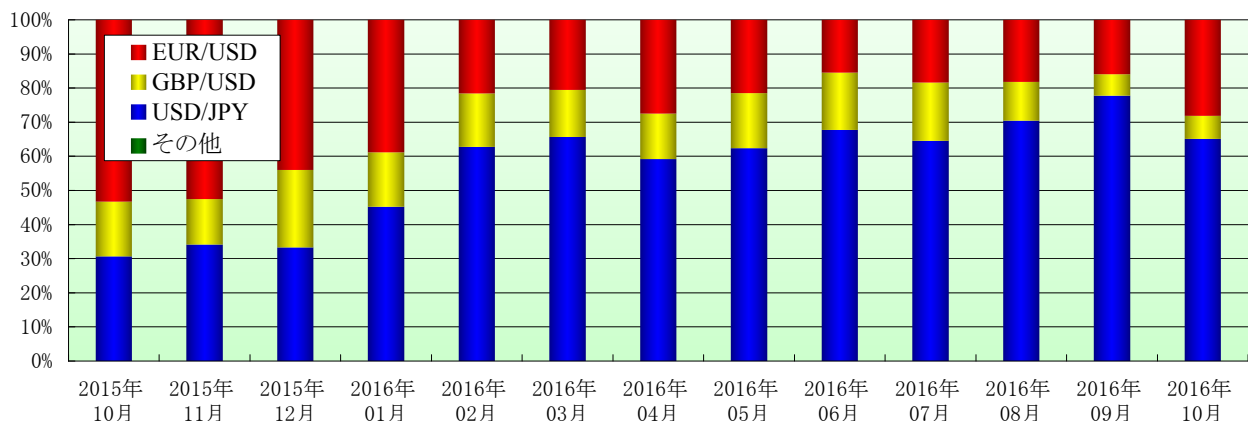


運用概要

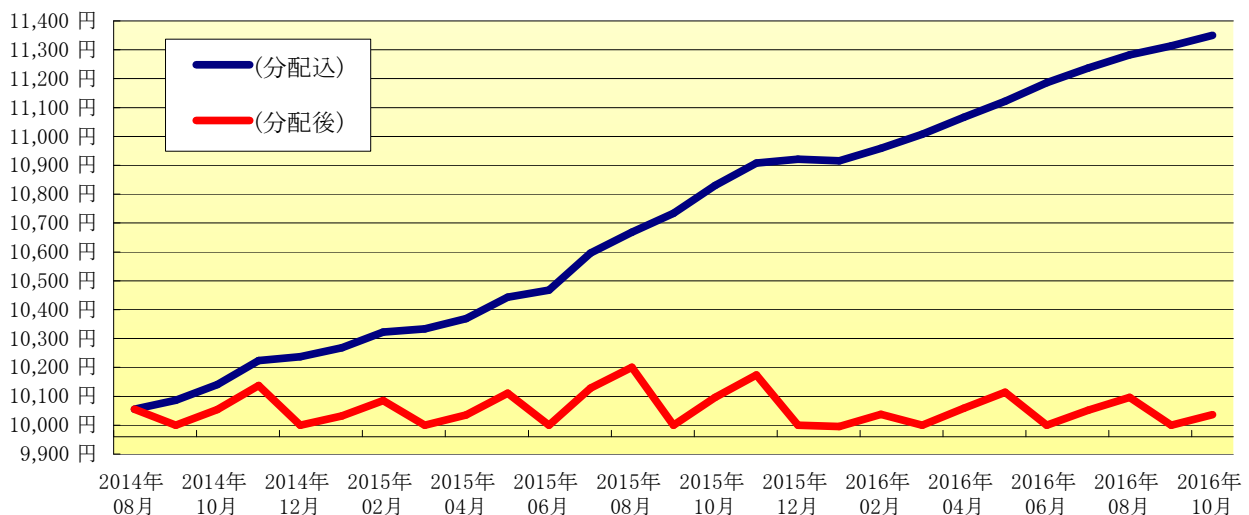
10月はドル/円ポジションの取引からの主な利益によって約0.36%の運用実績を上げました。
良好な米国経済指標の結果を受け、円安、ドル高が進行も、米雇用統計の非農業部門雇用者数変化が予想を下回る結果となった事を受け、ドル/円は102円台まで下落。しかしFOMC(米連邦公開市場委員会)議事録で年内の利上げに前向きな姿勢が示されるとの思惑や、米国要人の利上げに前向きな発言を受け105円台に乗せるなど底堅い展開が続いた。
ユーロは一部報道で欧州中央銀行(ECB)が行っている資産購入プログラムの期限である来年3月末までに量的緩和(QE)縮小を開始することでコンセンサスを形成しようとしているとの報道から上昇。その後はECB理事会で量的緩和の縮小について議論していないとドラギ総裁が発言した事や、12月会合での追加緩和に含みを持たせた事からユーロ/ドルは1.08ドル台まで下落。
ポンドは10月7日にポンドドルはシステムトラブル、誤発注が原因と見られる材料で1.18ドル台まで瞬間的に急落したが、NY時間には1.24ドル台まで戻すなど荒い動きとなるも、その後は特に目立った動きもなく堅調に推移した。

実績パフォーマンス

1.通貨別収益構成比推移

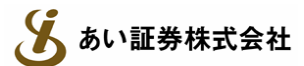


2.基準価格推移(設定開始以来)



※ 基準価格(分配込)とは、設定来より継続的にファンドを保有して、仮に課税前の分配金を受領せずに再投資しなかった場合の参考値です。

裁定システムファンドⅡ 月次運用報告書 (2016年10月度)



作成日 2016年11月25日

3.基準価格

基準価格の推移

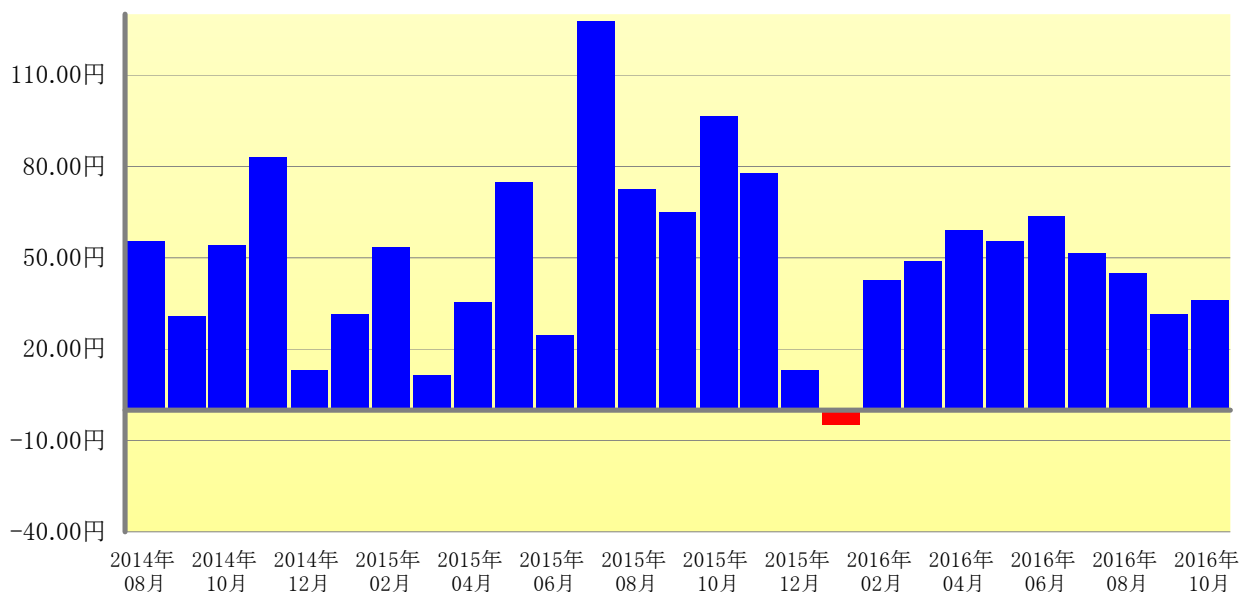
	基準価格			基準価格	
	(分配込)	(分配後)		(分配込)	(分配後)
2015年09月	10,733.3892 円	10,000.0000 円	2016年04月	11,066.6996 円	10,059.0622 円
2015年10月	10,829.8101 円	10,096.4209 円	2016年05月	11,122.1329 円	10,114.4955 円
2015年11月	10,907.6533 円	10,174.2641 円	2016年06月	11,185.7374 円	10,000.0000 円
2015年12月	10,920.6514 円	10,000.0000 円	2016年07月	11,237.4028 円	10,051.6654 円
2016年01月	10,915.8863 円	9,995.2349 円	2016年08月	11,282.2089 円	10,096.4715 円
2016年02月	10,958.6094 円	10,037.9580 円	2016年09月	11,313.6844 円	10,000.0000 円
2016年03月	11,007.6374 円	10,000.0000 円	2016年10月	11,349.9034 円	10,036.2190 円

4.分配金の実績(設定開始以来)

1口100万円当たり分配金(税引前)

分配月	3月	6月	9月	12月	年度別合計
2014年度	円	円	3,063 円	15,043 円	18,106 円
2015年度	9,635 円	13,480 円	26,530 円	18,726 円	68,371 円
2016年度	8,699 円	17,810 円	12,795 円	円	39,304 円

5.月次収益の状況(設定開始以来)



この資料は、投資判断の参考となる投資方法、投資理論等の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。従って、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い致します。この資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、あい証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。この資料に記載された事項は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。この資料は、あい証券から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。この資料のいかなる部分も一切の権利はあい証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行なわないようお願い致します。